

令和8年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立安登小学校
(安浦中学校区)

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	+1.1	+10.6
令和7年度	+7.2	+8.0
令和6年度	-4.7	+0.6
令和5年度	+7.8	+3.5
令和4年度	+1.4	-1.2

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎・・・各学校 ◇・・・中学校区

国語 言葉の特徴や使い方 読むこと 情報の扱い方 話すこと・聞くこと 書くこと ● 全国平均 ■ 県平均 × 本校 本校 62 % 全国 60.9 % 県 64 %	重点課題	◎筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えることに課題がある。【設問2一 平均正答率36.4】 ◎学年別漢字配当表に示されている漢字を文章の中で正しく使うことに課題がある。【設問2三イふしぎ 平均正答率9.1】 ◇文章と図表等の複数の資料を結び付けたり、文章構成を捉えたりしながら、必要な情報を取り出し、読み取ることに課題がある。
	改善の方策	◎文章を読み取る際に、段落ごとに書かれている内容を整理させ、段落相互のつながりに着目させる。また、事実と考えの違いを明確にしたり、接続語を手がかりにしたりしながら、文章の要点をつかむ力を育てる。 ◎既習漢字を実際の文章の中で書く機会を増やし、正しく使用する力の定着を図る。また、単語の意味を自分の言葉で説明させ、分からない単語をそのままにしない習慣をつける。 ◇少人数で自分の考えを伝え合い、他者の考えと比較・関連付けながら、自分の読みを深める活動を取り入れる。
	検証	◎全国学力（設問2一）（第5・6学年、12月）目標70% （設問2三イ）（第5・6学年、12月）目標70% ◇全国学力（設問2三イ）（第5・6学年、12月）目標70% （設問3二）（第5・6学年、12月）目標70%
算数 数と計算 データの活用 図形 測定 変化と関係 ● 全国平均 ■ 県平均 × 本校 本校 67 % 全国 56.4 % 県 58 %	重点課題	◎二次元の表から、条件に合う数を読み取ることに課題がある。 【設問4（3）平均正答率27.3】 ◇表、式、グラフ、図形を問題とつなげて読み取ることに課題がある。 ◇数学的な表現を用いて、説明することに課題がある。
	改善の方策	◎表を読み取る際に縦と横の項目に着目し、表の数値が何を表しているかを確認しながら、条件に合う数を正確に読み取る手順を身に付けさせる。また、読み取った数について、どの項目を基に判断したのかを説明させることで、表の見方を定着させる。 ◇ペアやグループで、表や式、グラフの根拠を示しながら説明する活動を取り入れる。 ◇ふりかえりを充実させ、理由や結論を明確にして書き、説明する力をつける。
	検証	◎全国学力（設問4（3））（第5・6学年、12月）目標70% ◇全国学力（設問2（3））（第5・6学年、12月）目標70% （設問4（3））（第5・6学年、12月）目標70%

【来年度に向けて】